

2018年8月期 第2四半期 決算説明資料

2018年8月9日

株式会社 USEN-NEXT HOLDINGS
(東証第一部・9418)

代表取締役社長 CEO

宇野 康秀

Copyright © 2018 USEN-NEXT HOLDINGS Co., Ltd. All Rights Reserved.

USEN-NEXT HOLDINGS



目次

1.

2018年8月期 第2四半期 決算について

2.

2018年8月期 業績予想について

3.

TOPICS

4.

USEN-NEXT GROUPの取り組みについて

2018年8月期 第2四半期 連結決算のポイント

1.

業績予想に対して堅調に推移

売上高 730億円 (進捗率: 67.6%)
営業利益 52億円 (進捗率: 94.5%)

2.

既存安定高収益事業、音楽配信・業務用システムは
堅調に売上・営業利益を創出

3.

高成長事業であるコンテンツ配信事業・エネルギー事業は、
獲得数を拡大しており売上高を大きく積上げる

2018年8月期第2四半期連結決算ハイライト

(単位：百万円)	2018年8月期 業績予想	2018年8月期 第2四半期累計	業績予想 進捗率
売上高	108,000	73,087	67.6%
営業利益	5,500	5,200	94.5%
営業利益率(%)	5.0%	7.1%	-
経常利益	4,500	4,471	99.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,700	2,595	152.6%
一株当たり当期純利益 (円)	28.31	43.21	-

- ・ 業績予想に対して堅調に推移、営業利益以下は9割進捗

セグメント別業績

2018年8月期 第2四半期累計	売上高 (単位：百万円)	営業利益 (単位：百万円)
■店舗サービス事業	21,827	4,474
■通信事業	20,417	2,373
■業務用システム事業	9,218	1,726
■コンテンツ配信事業	12,686	202
■エネルギー事業	7,432	△329
■メディア事業	2,355	175

主力の音楽配信に加え、POSレジ、Wi-Fi、ペイゲート等の業務店関連商材および、少額短期保険の販売を強化。また、「OKWAVE」と共同で開業・起業にまつわる問題をワンストップで解決するコミュニティサイト『店舗の開業準備はcanaeruにお任せください!』を開業。

ブロードバンド回線の販売代理は、小規模事業者向けを中心とした新規獲得活動が引き続き堅調に推移。また、オフィスのICT環境構築における、ネットワーク関連サービスやクラウドサービスの販売も強化。

当該事業の市場環境は、金融緩和による資金需給の改善等に伴い引き続き設備投資需要は増加傾向。また、訪日外国人への対応や人手不足の補完、慢性的な宿泊施設不足解消のための管理システムの提供を開始し、市場ニーズへ対応。

市場が活性化する中、引き続きユーザーエクスペリエンスの改良、コンテンツの拡充、マーケットの開拓を進め、順調に契約者数を伸長。コンテンツの拡充のため、アメリカの地上波3大チャンネルの1つであるCBS Studios Internationalとの長期にわたる包括的コンテンツライセンス契約を締結。

業務店の店舗や建物並びに商業施設向けサービスラインナップの一環として取り組み、高圧および低圧電力を中心に販売強化。将来の主力事業として成長させるべく、積極的な投資並びに営業活動を推進。

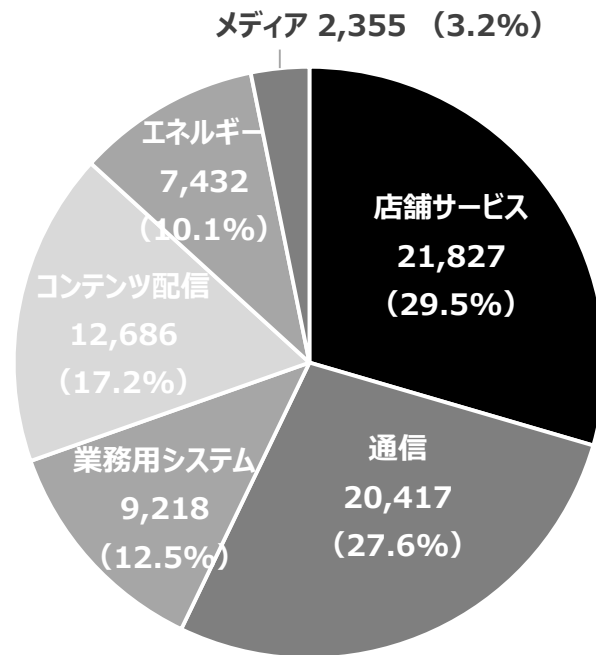
飲食店向け集客支援サービス「ヒトサラ」、ウェディングメディア「ウエコレ」やスタイリスト探しのWEBマガジン「bangs」など、当社の基盤となる顧客にマッチしたサービスの提供・運営が順調に推移。

各セグメントに配分していない全社費用は含まれておりません。また、セグメントが一部変更されているため昨年対比の掲載は見合わせております。

- ・店舗サービス、業務用システムは安定した売上、利益を創出
- ・成長事業であるコンテンツ配信・エネルギー事業は会員獲得が伸長し販売関連費用が膨らむものの、売り上げでは前年比大幅増

売上及び営業利益のセグメント構成比

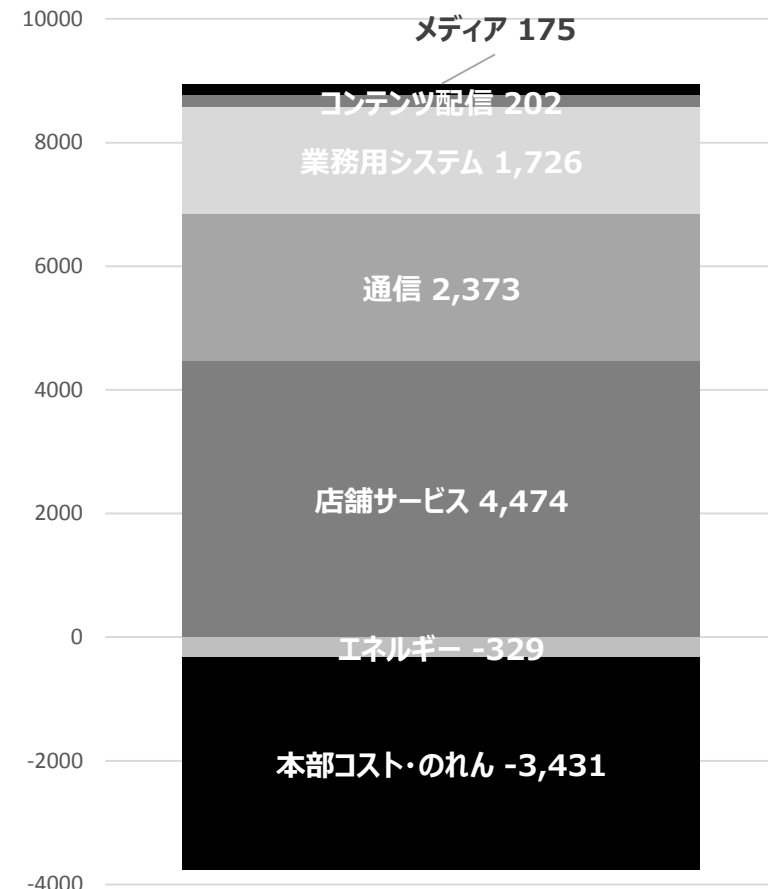
■ 売上



単位：百万円

■売上高の構成は上記のとおりであり、店舗サービス事業で29.5%、通信事業で27.6%と、この2事業だけで全体の57.1%を占める状況になっているものの、第一四半期に対しては0.7%マイナス。

■ 営業利益

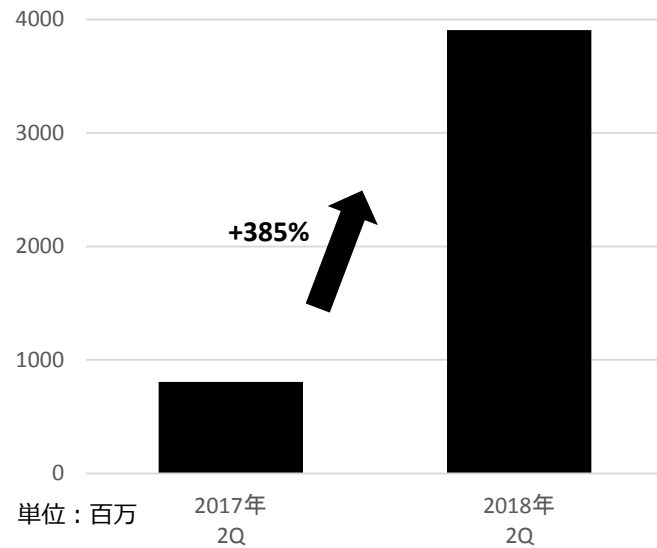


単位：百万円

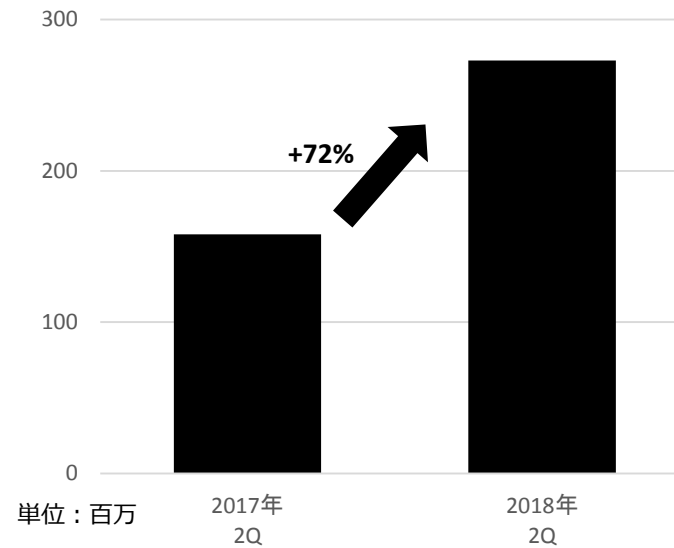
■営業利益の構成は上記のとおりであり、差はあるもののエネルギー事業以外は利益を創出している。

成長事業商材の売上昨年対比

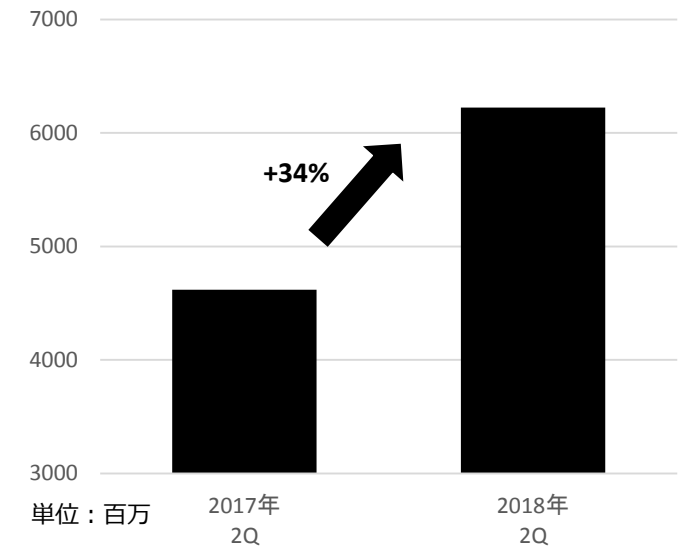
■ USENでんき



■ USEN Register



■ U-NEXT



- ・ 「USENでんき」は約4倍の売上成長
- ・ 店舗向けIoT事業商材「USEN Register」は約1.7倍の増収
- ・ コンテンツ配信事業商材「U-NEXT」は約1.3倍の増収

決算期変更 USEN決算期対応 (再掲)

前期において(株)USENとの経営統合を実施、今期は旧USENの決算期と統一するため8ヶ月変則決算となります。旧U-NEXT及び旧USENにおける今期決算の対応期間は下記の通りとなります。

●旧U-NEXT及び旧USENの決算期対応

決算	2018年8月期1Q	2018年8月期2Q	2018年8月期3Q	2018年8月期通期
旧U-NEXT	1月～3月	4月～6月	7月～8月	1月～8月 (8ヶ月)
旧USEN	12月～2月	3月～5月	6月～8月	12月～8月 (9ヶ月)

連結貸借対照表

(単位：百万円)	2017年12月 期末	2018年8月期 第2四半期	差分
(資産の部)			
流動資産	37,860	41,326	+3,465
現金及び預金	13,010	15,886	+2,875
受取手形及び売掛金	15,455	16,180	+725
たな卸資産	3,321	3,614	+293
その他	7,383	6,991	△391
貸倒引当金	△1,309	△1,346	△36
固定資産	88,057	86,403	△1,653
有形固定資産	19,155	19,692	+537
無形固定資産	53,758	52,260	△1,497
のれん	50,187	48,632	△1,554
その他	3,571	3,628	+56
投資その他の資産	15,144	14,450	△693
その他	19,928	19,230	△697
貸倒引当金	△4,784	△4,779	+4
資産合計	125,918	127,730	+1,811

(単位：百万円)	2017年12月 期末	2018年8月期 第2四半期	差分
(負債の部)			
流動負債	35,499	37,620	+2,120
支払手形及び買掛金	12,673	13,553	+879
短期借入金	2,500	2,500	-
1年以内返済予定の長期借入金	4,908	4,908	-
その他の引当金	283	274	△8
その他	15,132	16,383	+1,250
固定負債	78,266	75,693	△2,573
長期借入金	74,807	72,352	△2,454
退職給付に係る負債	2,724	2,669	△54
その他の引当金	266	259	△7
その他	467	410	△57
負債合計	113,766	113,313	△452
(純資産の部)			
株主資本	11,948	14,245	+2,297
資本金	94	94	-
資本剰余金	11,086	11,089	+3
利益剰余金	767	3,061	+2,294
その他包括利益累計額	81	127	+45
その他有価証券評価差額金	139	152	+13
退職給付に係る調整累計額	△57	△24	+32
非支配株主持分	122	43	△78
純資産合計	12,152	14,417	+2,264
負債純資産合計	125,918	127,730	+1,811

- ・ のれんと借入は予定通り減少
- ・ 自己資本比率は9.6%→11.2%

目次

1.

2018年8月期 第2四半期 決算について

2.

2018年8月期 業績予想について

3.

TOPICS

4.

USEN-NEXT GROUPの取り組みについて

2018年8月期業績予想

(単位：百万円)	2018年8月期 業績予想 (期初)	2018年8月期 業績予想 (修正)	差分
売上高	108,000	106,000	△2,000
営業利益	5,500	6,000	+500
営業利益率(%)	5.0%	5.6%	-
経常利益	4,500	5,000	+500
親会社株主に帰属する当期純利益	1,700	2,400	+700
1株当たり連結当期純利益 (円)	28.31	39.96	-
EBITDA	11,920	12,420	-
EBITDAマージン	11.0%	11.7%	-
EBITDA-CAPEX	7,483	7,983	-

・業績見通しに対して好調に推移してるため、第2四半期累計実績に加え、最終の事業見通し、期末の資産評価の見直しに伴う費用等を考慮して上記予想に修正。

目次

1.

2018年8月期 第2四半期 決算について

2.

2018年8月期 業績予想について

3.

TOPICS

4.

USEN-NEXT GROUPの取り組みについて

**USEN、電子決済の中国Lakalaと業務提携
訪日外国人向けにQRコード決済を提供**

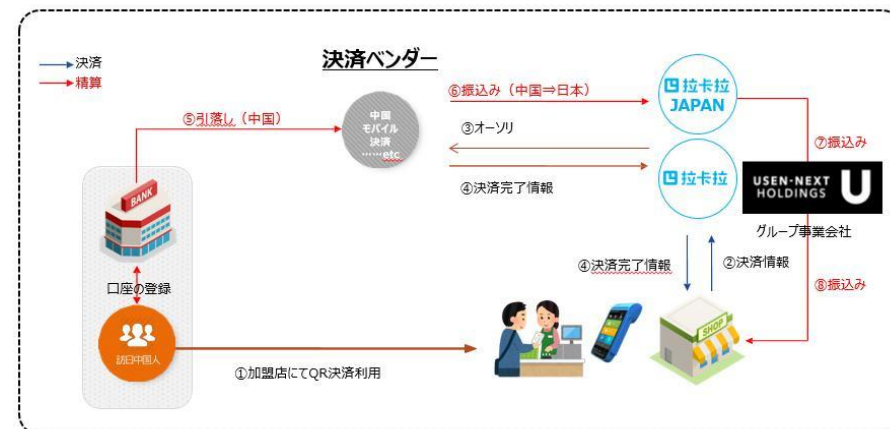
2018年06月27日「IT Media NEWS」

**中国大手電子決済プラットフォームーLakala社
と業務提携 「Alipay（支付宝／アリペイ）」と
「WeChat Pay（微信支付／ウィーチャットペイ）」を導入**

2018年06月27日「SankeiBiz」

**USEN-NEXT HOLDINGS 中国大手電子
決済プラットフォームーLakala社と業務提携**

2018年6月27日「財経新聞」



<企業間業務提携>

中国大手のアクワイアラー・プラットフォームであるLakala社が日本企業と組むのは当社が初めてとなります。

当社傘下のグループ企業を通じて、「Alipay（支付宝／アリペイ）」、「WeChat Pay（微信支付／ウィーチャットペイ）」といった中国の主要電子決済サービス双方の取扱いが可能となります。

U-NEXT、CBSと包括的コンテンツライセンス契約。「NCISシリーズ」など見放題

2018年6月4日「AV Watch」

U-NEXTが米CBSと包括的コンテンツライセンス契約を締結

2018年6月4日「株探ニュース」



Photo: Patrick McElhenney/CBS
© 2018 CBS Broadcasting, Inc. All Rights Reserved.

<コンテンツリリース>

米CBS Studios Internationalと長期にわたる包括的コンテンツライセンス契約を締結し、これに伴い、「NCIS」全シリーズをはじめとした、アメリカの大手放送局CBSの人気作品を、見放題で順次配信開始いたしました。

6月発売の新ブラビア、リモコンに人気の動画配信5つの専用ボタンを搭載

2018年5月12日「BCN+R」

ソニーBRAVIAの新リモコンが結構凄い。HuluやAbemaTVボタン搭載の狙い

2018年5月9日「AV Watch」



*ソニーおよびブラビアはソニー株式会社の登録商標です。

<対応デバイス強化>

4Kブラビア®対応リモコンに「U-NEXTボタン」が搭載されたことを記念して、発売日よりTwitterキャンペーン、並びに店頭キャンペーンを開始いたしました。

飲食店開業の疑問に専門家が回答、USEN など

2018年5月8日「日本経済新聞 電子版」

オウケイウェイヴ、USENが起業サイトを開設

2018年5月14日「株探ニュース」

USEN初、Amazon Alexaスキル「和風ジャズ」。Echoに話しかけて独創的な音楽再生

2018年5月21日「AV Watch」



<共同リリース>

『店舗の開業準備はcanaeruにお任せください！』を開設しました。「OKWAVE」に投稿された3,600万件以上のQ&Aの中から開業・起業にまつわる関連キーワードごとに分類したQ&Aや、開業・起業の悩みに感度の高い「OKWAVE」の優良回答者らを集約し、それらにまつわる問題解決をワンストップに促進します。



<新規開発>

Amazonが提供するクラウドベースの音声サービス Amazon Alexaに対応したスキルの提供を開始しました。「アレクサ、和風ジャズをスタート」と話しかけるだけで、アプリが起動して「和風ジャズ」が再生されます。

アルメックス、ラブホテルなど「レジャーホテル」予約で台湾企業と提携、総会員数214万人に向け相互送客を強化へ

2018年4月20日「TRAVEL VOICE」

レジャーホテル（ラブホテル）にインバウンドも熱視線 アルメックスが台湾企業と業務提携

2018年4月22日「Airstair」

「変なホテル東京 浜松町」には「医療クリニック」を併設、受付はやっぱりヒューマノイドロボット！

2018年4月26日「ロボスタ」

変なホテルが浜松町でオープン、受付無人クリニックを併設 HIS

2018年4月27日「旅行新聞」



<企業間業務提携>

国内最大級のレジャーホテル検索・予約サイト『ハッピー・ホテル』と、台湾の店舗予約サイト『FunNow』を運営するFunNow Ltd.は、相互送客に関する業務提携契約を締結しました。



<新規導入>

アルメックスはAIロボット『unibo(ユニボ)』を、新たに開業する「変なホテル 浜松町」に納入しました。館内案内や観光案内を表情豊かに行います。宿泊客はタッチすることで周辺の飲食店やコンビニエンスストアなど欲しい情報にたどりつけることとなります。

USEN-NEXT、目黒に本社移転--グループ企業 9社約1300人が集結

2018年6月26日「CNET Japan」

グループ企業を集約し、一層の業務効率化を推進 さらなる飛躍に向けて 7月に本社を目黒に移転

2018年6月25日「SankeiBiz」

USEN-NEXT HOLDINGSが7/9に本社を移 転、新人事プロジェクトも加速

2018年6月25日「MUSICMAN-NET」

<本社移転/Work Style>

USEN-NEXT HOLDINGSは、分散しているグループ企業の拠点を集約し、より一層の業務効率化を図るとともに、今後の業容拡大に備えるため、本社を東京都品川区に移転しました。移転先は超高層オフィスビル「目黒セントラルスクエア」です。

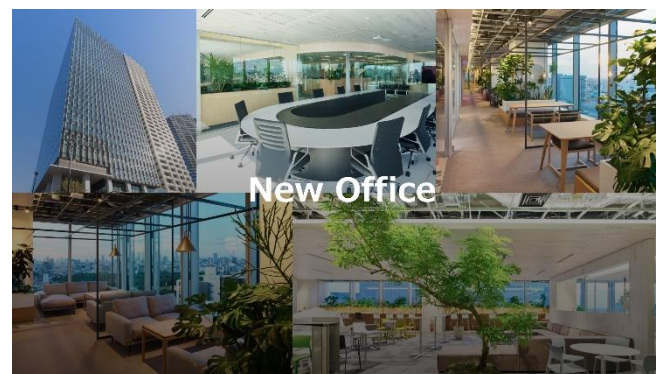
また、本社移転に先立ち、働き方改革の一環として6月1日から新人事プロジェクト『Work Style Innovation (WSI)』を始動し、既成概念にとらわれず、社員が生き生きと働ける様々な施策を展開しています。



Work Style Innovation

スーパーフレックスタイム
今秋4,000人規模で導入
コアタイムなし/週休3日勤務

テレワーク勤務
“オフィス”という場所の制約を受けない柔軟な働き方



目次

1.

2018年8月期 第2四半期 決算について

2.

2018年8月期 業績予想について

3.

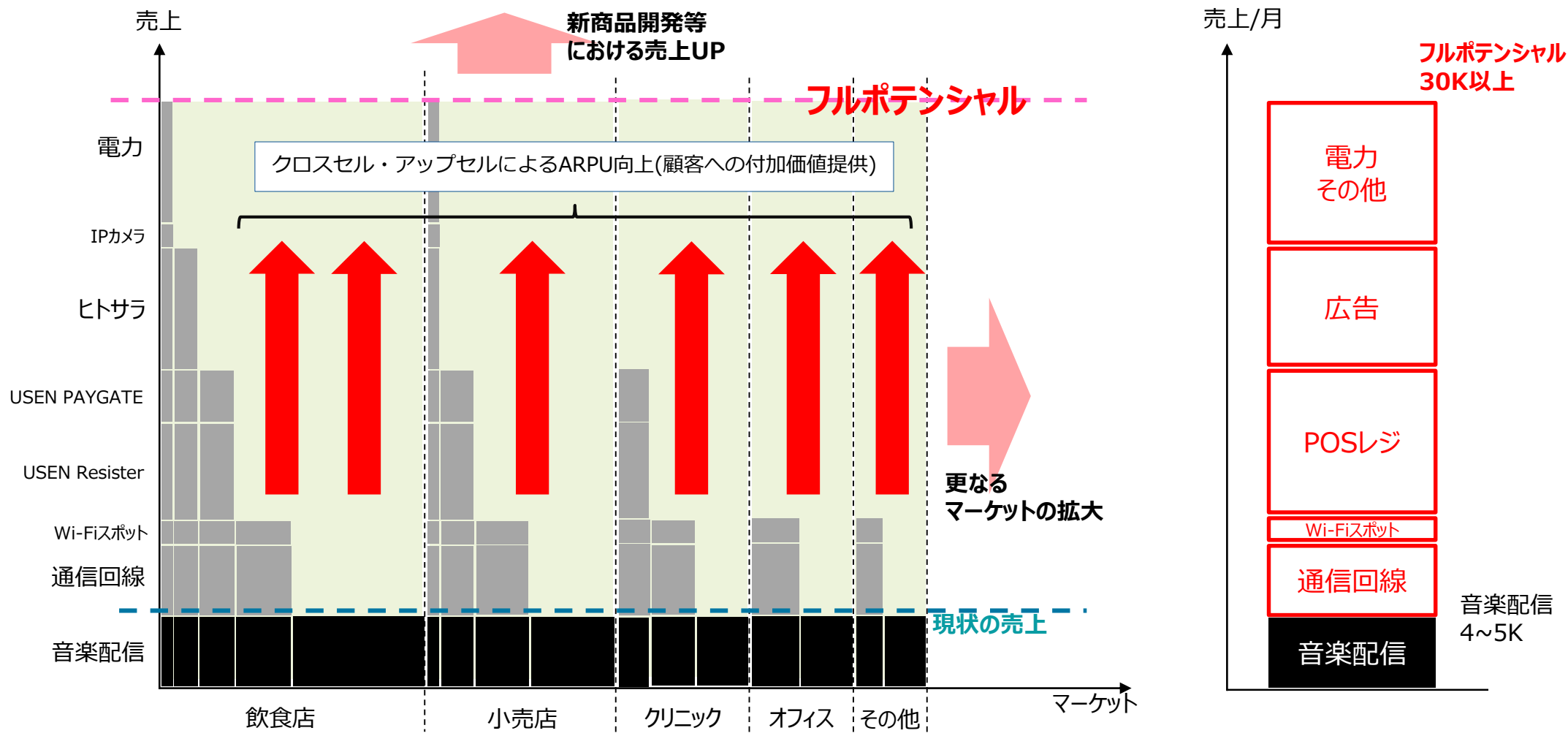
TOPICS

4.

USEN-NEXT GROUPの取り組みについて

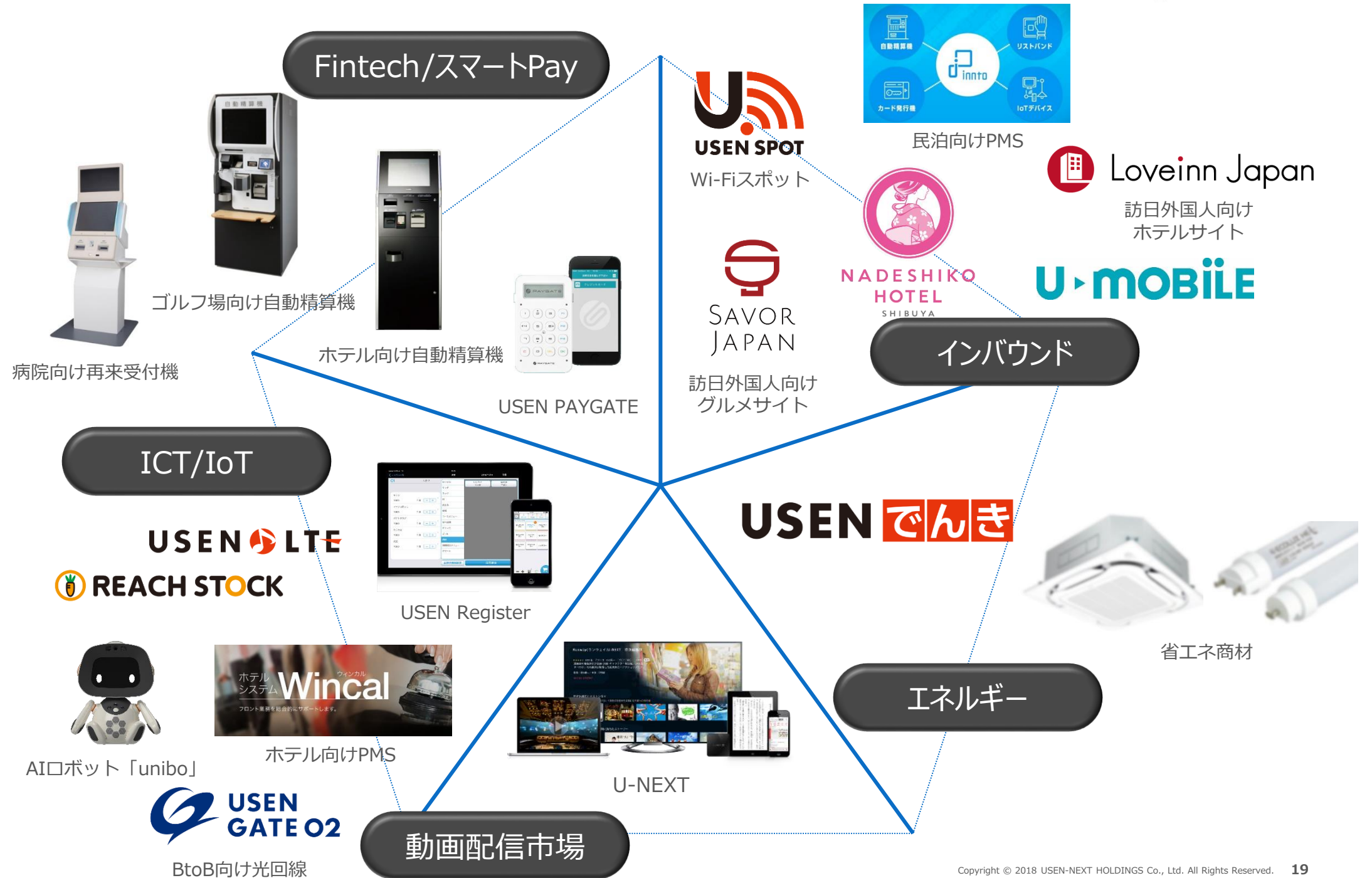
グループ顧客資産の有効活用 (再掲)

直販 + テレマ + 代理店 + Web・その他



現状、業務店向け売上の過半を音楽配信が占めています。グループ顧客資産・情報を有効活用し、従来の直販体制に加え、テレマや代理店等のマーケティングチャネルも積極活用し、通信回線や店舗向けソリューションの販売を強化、ARPUの向上を図っていきます。

市場成長に伴うグループの取り組みについて (再掲)

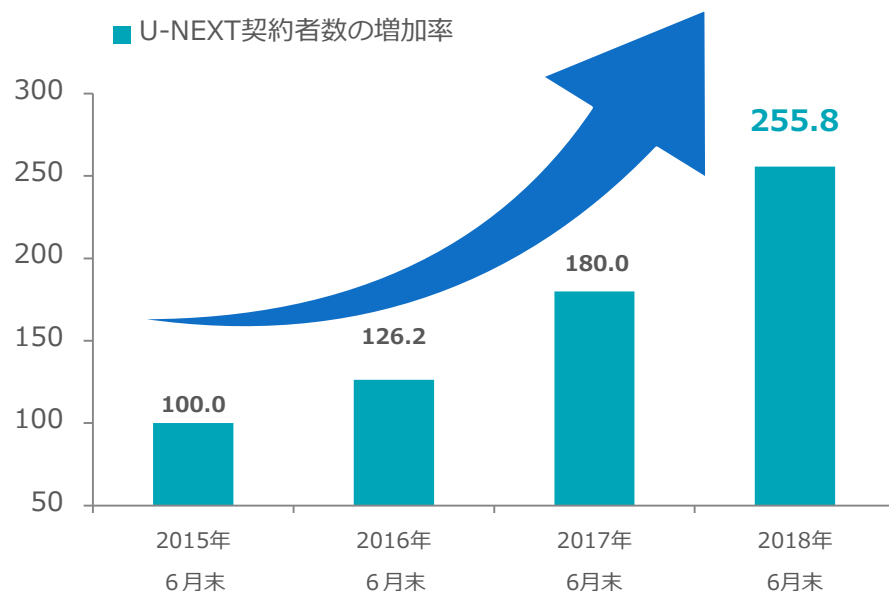


映像配信事業の会員数動向

映像配信サービス「U-NEXT」では会員獲得が順調に推移しており
 ここ半年間で約13万ユーザーが純増

「U-NEXT」契約者数の増加率

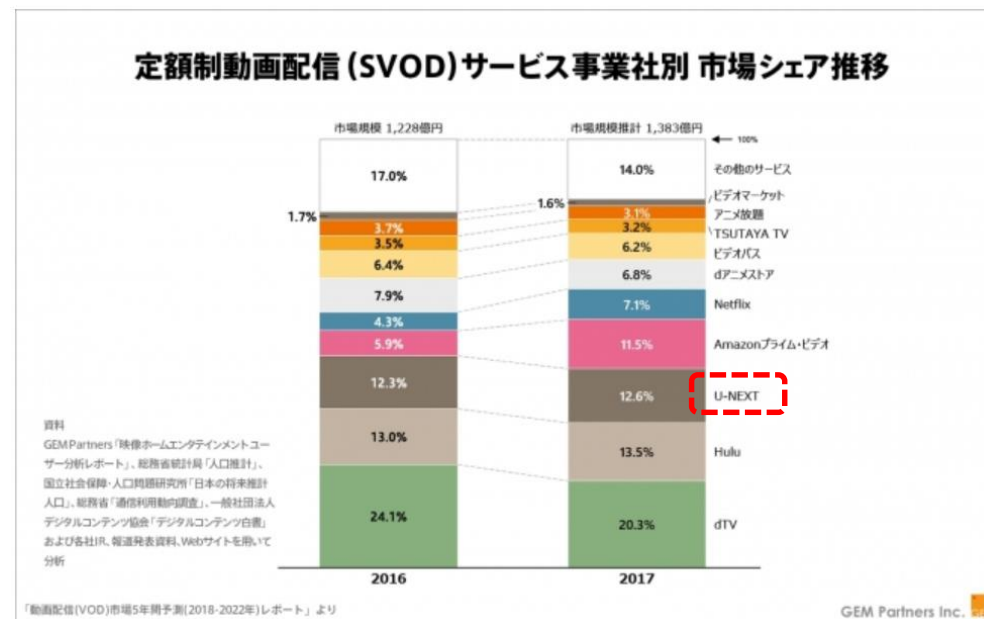
(単位：%)



※2015年6月末を100%として算出しております。

「U-NEXT」契約者数 3年間で**2.6倍**
 昨年同期比でも**42%増**

定額配信サービスシェア

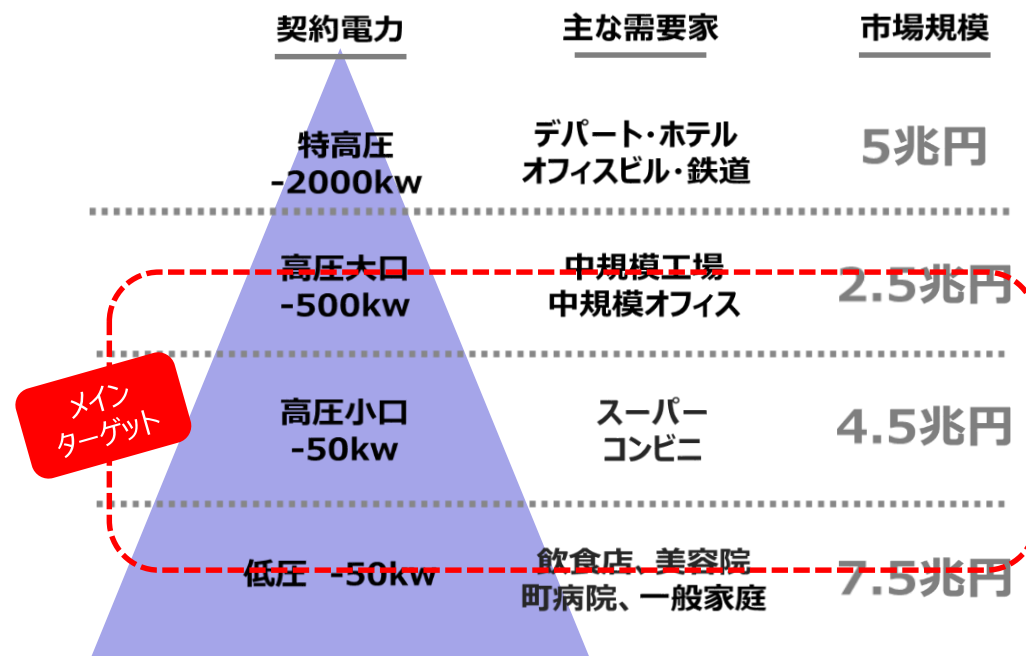
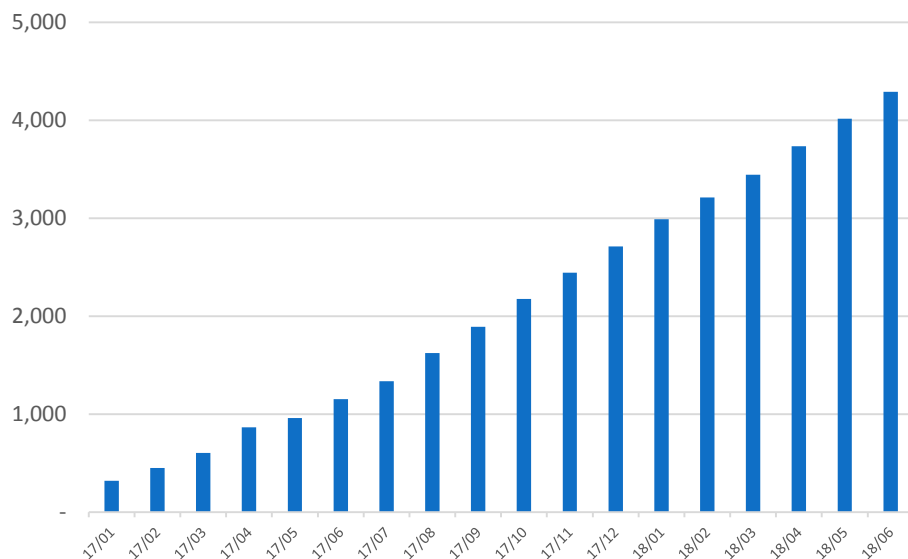


動画配信サービス利用者が1年で24%増の1,440万人に。2020年までに2,000万人に。(※)
 U-NEXTシェアで**3位**

(※) : ICT総研調べ
 図引用: 定額制動画配信(SVOD) サービス事業社別 市場シェア推移
 <動画配信(VOD) 市場規模の予測> 2022年の動画配信市場は2017年比1.4倍、定額制動画配信(SVOD)サービスが市場の約8割を占めると予想
 URL: <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000023.000013190.html>

電力事業について

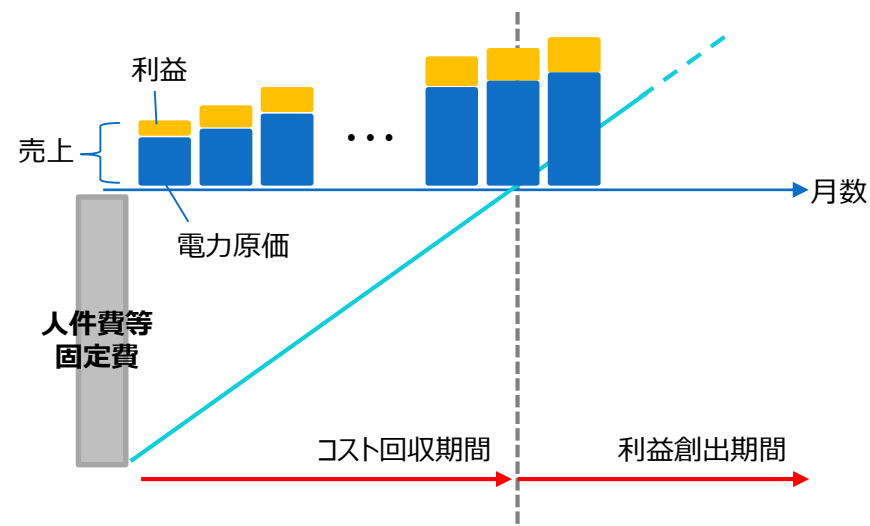
■「USENでんき」契約者数推移



2016年9月の立上げより「USENでんき」は順調に契約者数を伸ばしており、早期に10,000件達成を目指します。

先行投資(固定費)を回収すべく、今後も積極的な拡販体制を維持、2020年夏頃までに黒字化を目指します。

「USENでんき」を、グループ商材のクロスセルに向けたブック商材として位置付けていきます。



■ キャンシステム株式会社の100%子会社化に関する基本合意書締結

平成30年1月29日においてキャンシステム株式会社の発行済株式の全てを取得し、当社グループの一事業会社とすることに関して、キャンシステム株式会社と基本合意書を締結いたしました。

キャンシステム株式会社の概要	
事業内容	音楽・映像放送事業、セキュリティ事業、カード決済関連事業、インターネット関連事業、LED照明事業、総合店舗支援CAN-CLUB事業
資本金	50百万円
大株主及び持分比率	工藤 嘉高 84% / 当社 10%

● キャンシステム株式会社の直近事業年度の財務状況及び経営成績

決算期	平成27年2月期	平成28年2月期	平成29年2月期
純資産	1,429	1,603	1,145
総資産	6,250	6,651	6,108
売上高	5,628	5,515	5,260
営業利益	285	278	229
経常利益	210	200	210

なお本件株式取得に関しまして具体的内容は基本合意書締結後両社協議にて決定されます。加えて、本件株式取得の実行は公正取引委員会の承認が得られることを条件としております。

将来見通しに対する注記事項

本資料に記載されている意見や予測などは、資料作成時点での当社の判断であり、リスクや不確実性を含んでいるため、その情報の正確性、完全性を保証または約束するものではありません。